

●定野和広

(ひろしま清風会・西区)

- ・地域コミュニティ活性化ビジョン
- ・中学校における部活動の地域移行
- ・郷土ゆかりの偉人
- ・図書館

●中森辰一

(日本共産党・西区)

- ・核兵器廃絶と被爆者援護の課題
- ・中央図書館等の問題
- ・物価高騰対策
- ・広島高速5号線シールドトンネル工事

旧統一協会と広島市政とのかわり

●三宅朗充

(自民党・市民クラブ・安佐北区)

- ・人口減少への取り組み
- ・安佐市民病院
- ・乗り合いタクシー
- ・JR芸備線
- ・地方創生
- 平野太祐

(自民党・保守クラブ・西区)

- ・自転車の活用
- ・直轄国道の整備
- ・家庭ごみの収集
- ・河川改修事業

●川村真治

(公明党・東区)

- ・投票率向上のための取組
- ・地方版図柄入りナンバープレート

- ・今後のまちづくり
- ・社会保障費の削減
- ・今後の子ども・子育て支援
- 水野考

(自民党・市民クラブ・安佐南区)

- ・平成26年8月豪雨災害からの復興
- ・長束地区を中心とした渋滞対策
- ・広島市立広島みらい創生高等学校の取り組み
- ・望まない受動喫煙



国の機能を広島市へ

問 広島市は、「国際平和文化都市」の具現化を積極的に進めるべき。その一つとして、「国際平和文化都市」ひろしまにふさわしく、広島にあることで世界中から注目されるような国の機能を誘致できるように、国に対して強く要望すべきと考えるが、どうか。

答 本市では、東京圏・関西圏への転出超過が続いている。特に、就職期に当たる若い年代が多く、その背景には、大企業志向の高まりや地元企業を知らないといったことがある。この状況を踏まえ、合同企業研究会の開催、中学生への地元企業の紹介などの取り組みを行っている。



三宅朗充 自民党・市民クラブ

若者でにぎわう広島市に

問 若い世代の転出超過は大きな課題である。この現状をどう捉えているのか。また、若い世代の転出超過抑制に向けて、どのように取り組むのか。

答 本市では、東京圏・関西圏への転出超過が続いている。特に、就職期に当たる若い年代が多く、その背景には、大企業志向の高まりや地元企業を知らないといったことがある。この状況を踏まえ、合同企業研究会の開催、中学生への地元企業の紹介などの取り組みを行っている。



自転車の活用

問 車道や歩道の幅員が狭い橋では、自転車は歩道においても車道においても危険な乗り物になりかねない。歩道幅員が狭い橋の自転車走行空間の現状と今後の整備について、どのように考えているのか。

答 幅員が狭い橋では、自転車の車道通行には危険が伴うため、その多くは狭い歩道に注意して通行することとなる。このため、歩道部分の拡幅や専用橋の新設などの検討を行っているところだが、これらが整備されるまでの間は、歩行者と自転車が混在する歩道部分に自転車の徐行を促す表示を設置するなど、自転車利用者に対し「歩行者優先」を働き掛けていきたい。



平野太祐 自民党・保守クラブ

御幸川の高潮対策

問 現在、未着手となっている御幸川の高潮対策は、令和5年度に小河原川の河川改修事業が完了した場合、実施に向けて対応するの。

答 未着手となっている水門およびポンプ施設等の整備は、小河原川の河川改修の完成時期を見据え、今後、河川管理者である県や国との間で、実施に向けた協議を進めていく予定である。都市基盤河川改修事業の補助を前提とする財源確保の目的を立てた上で、実施に向けた準備設計に着手していくことを考えている。



「選挙のお知らせ」いつ届く?

問 「選挙のお知らせ」が、選挙期日の公示日・告示日になっても届かないとの声がある。有権者の選挙への意識を高める上でも、「選挙のお知らせ」は公示日・告示日まで手元に届くようにするべきだ。

答 「選挙のお知らせ」を選挙期日の公示日または告示日までに選挙人に届けると、その翌日から期日前投票ができ、選挙人にとっては、利便性が向上すると考えられる。今後は、他都市の事例等も参考に、最新の異動情報を反映させつつ「選挙のお知らせ」を調製し、公示日または告示日までに選挙人に交付することについて検討している。



川村真治 公明党

地方版図柄入りナンバープレート

問 福山ナンバー地域では、地方版図柄入りナンバープレートとして、広島東洋カープの図柄入りプレートを交付している。広島ナンバー地域でも、地方版図柄入りプレートを導入してはどうかと思うが、検討状況は。

答 広島ナンバー地域を構成する全15市町の合意が得られたため、令和4年8月、国に導入に係る意向表明書を提出した。今後は、9月末までに申込書を、11月末までに図柄に関する提案書を提出する必要があり、その後、図柄の審査等を経て、令和5年7月頃に導入決定、10月頃に交付開始の予定である。

地域の願い「広域避難路」

問 復興まちづくりの中核的な事業である広域避難路を、発災から10年間で整備するという被災地との約束は、非常に重く大切なこと。このことを、現在の状況を踏まえ、広島市はどのように考えているのか。

答 「復興まちづくりビジョン」では、広域避難路を、地域の安全性と利便性を格段に向上させる重要な施設として位置付けており、10年間の復興まちづくり期間内での事業完了を目標としている。現時点では、用地確保作業の遅延や土質問題等のため、整備作業が遅れているが、本市としては必ずやビジョンを実現するという決意の下、一日も早い完成に向け、全力で取り組む。



水野考 自民党・市民クラブ

官民一体で分煙推進を

問 今後の喫煙所の在り方として、東京都千代田区のような民間が率先して喫煙所を設置・維持する施策が有効であると思う。広島市において現時点における「行政による民間支援」のイメージはどのようなものか。

答 千代田区では、民間事業者等が、公共的な空間において受動喫煙防止とともにポイ捨て防止を効果的に行うための措置を講ずるに当たり、過度な負担とならないようにするために必要となる補助を行っている。本市も同様の補助を検討している。

用語解説

本文中に赤表記した用語を解説しています

1 GIGA スクール構想

国が令和元年12月に掲げた計画。多様な子どもたちを誰一人取り残すことなく、一人一人の資質・能力を一層確実に育成できる情報教育環境を実現することを目指す。本市でも、義務教育課程の児童生徒に1人1台の端末を購入するとともに、教室へ無線LAN環境を整備するなど、快適かつ安心・安全にインターネットを活用できる環境整備を行い、これらを活用した授業を行うこととしている。

2 通級指導教室

小・中学校の通常の学級および高等学校に在籍する軽度の障害がある児童生徒に対して、障害による学習上または生活上の困難を改善・克服することを目的に指導を行う場のこと。

3 インクルーシブ教育

障害のある者が、その能力等を最大限発達させ、自由な社会に効果的に参加することを可能とする目的の下で、障害のある者とない者が共に学ぶこと。

4 パーク・アンド・ライド

自家用車を最寄り駅周辺の駐車場に駐車(パーク)し、そこから電車などの公共交通機関に乗って(ライド)目的地に移動する手段のこと。郊外からのマイカー通勤者にお勧めのエコで快適な通勤スタイル。

5 地方版図柄入りナンバープレート

地域の風景や観光資源を図柄にしたナンバープレートのことであり、走る広告塔として地域の魅力を全国に発信している。ナンバープレートの交付申し込みの際にいただく寄付金は、導入地域の交通改善、観光振興などの取り組みに活用される。



地方版図柄入りナンバープレート (中国管内) 提供: 国土交通省

6 復興まちづくりビジョン

平成27年3月に本市が策定した「平成26年8月20日豪雨災害復興まちづくりビジョン」のこと。行政と市民・企業等が認識を共有し、早期の復興と地域の将来を見定めた安全・安心なまちづくりを着実に推進するため、中長期的な視点に立って、防災・減災のための施設整備など防災地域のまちづくりの骨格と、その実現に向けた実施指針が示されている。

※紙面の都合上、1人2問以内で掲載しています。 ※質問内容は、発言議員本人の提出によるものです。